



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月9日

上場会社名 株式会社メタルアート 上場取引所 東  
 コード番号 5644 URL <http://www.metalart.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 多田 修  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員管理統括室長(氏名) 溝井 辰雄 (TEL) 077-563-2111  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日~平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	7,575	1.3	265	△3.4	200	△23.6	110	△10.1
30年3月期第1四半期	7,477	25.3	275	111.7	262	—	122	—

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 109百万円(△42.1%) 30年3月期第1四半期 188百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	7.01	—
30年3月期第1四半期	7.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	26,805	12,364	46.1
30年3月期	26,699	12,350	46.3

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 12,364百万円 30年3月期 12,350百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成31年3月期の期末配当金額は未定であります。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,400	3.4	410	△26.1	350	△38.6	210	△36.5	13.33
通期	31,000	1.8	1,100	△14.9	1,140	28.7	770	91.8	48.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 —社(社名)— 、除外 1社(社名) 株式会社メタルテックス
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	15,786,910株	30年3月期	15,786,910株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	33,254株	30年3月期	33,254株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	15,753,656株	30年3月期1Q	15,755,627株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費や実質賃金が伸び悩む一方、企業業績は改善し、設備投資や生産の増加を受け、緩やかな回復が続きました。また、海外経済は、米国では着実な景気回復が続き、アジア地域においても景気の回復基調が見られました。

このような経営環境のもと、当第1四半期連結累計期間の当社グループは、自動車部門では、国内軽・小型車の販売は堅調に推移し、また、海外においてもインドネシア、タイ市場における需要増の影響が寄与し、売上は増加致しました。また、建設機械部門においては、中国を中心に世界的には高需要が続いておりますが、昨年からの排ガス規制車の駆け込み需要の反動が影響し、売上は減少致しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は75億7千5百万円（前年同四半期比1.3%増）となりました。部門別では、自動車部品は59億6千1百万円（前年同四半期比6.7%増）、建設機械部品は12億7千7百万円（前年同四半期比20.2%減）、農業機械部品は1億8千2百万円（前年同四半期比19.6%増）、その他部品は1億5千3百万円（前年同四半期比11.7%増）となりました。

損益面におきましては、グループを挙げての原価低減に努めたものの設備費用の増加等があり、営業利益は2億6千5百万円（前年同四半期比3.4%減）となりました。一方、インドネシア通貨が円・ドルに対して下落したことにより連結子会社であるPT.METALART ASTRA INDONESIAにおける当社からの円建借入金にかかる為替差損8千5百万円の発生等により、経常利益は2億円（前年同四半期比23.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億1千万円（前年同四半期比10.1%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末に比べ1億6百万円増加し、268億5百万円となりました。

資産の部では、流動資産は、売上債権が1億9千4百万円減少、棚卸資産が1億4千6百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ5千6百万円減少し、146億7千2百万円となり、また固定資産は有形固定資産が1億6千万円増加したこと等により前連結会計年度末に比べ1億6千2百万円増加し、121億3千2百万円となりました。

負債の部では、流動負債は、仕入債務が1億7千9百万円増加、賞与引当金が1億7千9百万円減少、その他に含まれている未払費用が3億9千9百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億1千5百万円増加し、136億7千5百万円となり、固定負債は、長期借入金が返済により1千8百万円減少したこと等により前連結会計年度末に比べ2千4百万円減少し、7億6千5百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益1億1千万円の計上による増加、剰余金の配当による9千4百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ1千4百万円増加し、123億6千4百万円となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、上記の前期末比較については、当該会計基準等を遡って適用した後の前連結会計年度の数値と比較しております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、平成30年5月11日に公表いたしました業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成30年8月9日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

平成31年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成30年5月11日に公表いたしました数値に変更はございません。

なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,660,025	2,642,029
受取手形及び売掛金	4,160,070	3,982,539
電子記録債権	2,936,128	2,919,294
製品	356,842	403,082
仕掛品	1,278,781	1,352,644
原材料及び貯蔵品	2,453,103	2,479,783
その他	884,490	893,278
流動資産合計	14,729,443	14,672,651
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,425,482	3,397,798
機械装置及び運搬具(純額)	4,496,849	4,335,719
土地	2,574,286	2,568,445
その他(純額)	845,358	1,200,397
有形固定資産合計	11,341,975	11,502,360
無形固定資産	43,061	40,913
投資その他の資産		
投資有価証券	172,088	173,307
その他	421,785	425,151
貸倒引当金	△9,130	△9,130
投資その他の資産合計	584,744	589,328
固定資産合計	11,969,781	12,132,602
資産合計	26,699,225	26,805,254
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,830,531	2,845,512
電子記録債務	4,756,389	4,921,242
短期借入金	3,572,000	3,572,000
未払法人税等	230,792	105,899
賞与引当金	376,248	196,440
役員賞与引当金	12,000	3,750
その他	1,781,543	2,030,287
流動負債合計	13,559,505	13,675,131
固定負債		
長期借入金	110,000	92,000
退職給付に係る負債	490,006	491,532
役員退職慰労引当金	140,652	134,977
資産除去債務	25,234	25,260
その他	23,718	21,686
固定負債合計	789,611	765,456
負債合計	14,349,117	14,440,588

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,143,486	2,143,486
資本剰余金	1,641,063	1,641,063
利益剰余金	8,468,750	8,484,699
自己株式	△10,310	△10,310
株主資本合計	12,242,990	12,258,939
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,580	63,218
為替換算調整勘定	74,776	72,359
退職給付に係る調整累計額	△30,238	△29,852
その他の包括利益累計額合計	107,117	105,726
非支配株主持分	-	-
純資産合計	12,350,108	12,364,665
負債純資産合計	26,699,225	26,805,254

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	7,477,208	7,575,111
売上原価	6,758,310	6,850,404
売上総利益	718,897	724,706
販売費及び一般管理費	443,864	459,077
営業利益	275,033	265,629
営業外収益		
受取利息	1,711	2,092
受取配当金	2,335	2,655
受取ロイヤリティー	1,868	1,146
債務勘定整理益	33,691	10,600
その他	10,732	9,453
営業外収益合計	50,339	25,947
営業外費用		
支払利息	3,019	3,121
為替差損	56,215	85,760
その他	3,423	1,854
営業外費用合計	62,658	90,736
経常利益	262,714	200,840
特別損失		
固定資産処分損	30,013	-
特別損失合計	30,013	-
税金等調整前四半期純利益	232,700	200,840
法人税等	109,885	90,370
四半期純利益	122,815	110,470
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	122,815	110,470

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	122,815	110,470
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,446	638
為替換算調整勘定	57,665	△2,416
退職給付に係る調整額	1,313	385
その他の包括利益合計	65,424	△1,391
四半期包括利益	188,239	109,078
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	188,239	109,078
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。